

高津高校 SSH 通信



第17回高津クリエイトラボセミナー

105年の歴史を持つ高津高校。GLHS 委員会と同窓会が協力し、「君たちにもっと刺激を与えたい！」そんな気持ちで企画した、高津高校 OBOG による、高津生のための特別講演会。それが、高津高校クリエイトラボ・セミナーです。このセミナーでは、講師が高津高校の卒業生、開催場所も高津高校であり、月1回のペースで実施しています。今回の内容は以下の通り。

テーマ：マテリアルサイエンスと電子顕微鏡

内 容：

私たちの身の周りにある物質・材料は、118種類の元素から成る周期表の中にある元素の組み合わせから出来ていますが、私たちが経験する物質・材料は非常に様々な性質を示します。電気を流す物質、流さない物質や磁石にくっつく物質、くっつかない物質などの性質は、個々の元素の個性(特性)に加えて、アボガドロ数個(10^{23} 個程度)の原子からなる結晶固体の中での原子の配列の仕方に大きく依存します。ここでは、数 pm の波長をもつ電子波を用いて、原子スケールで結晶固体の中を見ることが出来る電子顕微鏡について紹介します。また、現在大阪公立大学で行っている全固体電池の研究についても紹介します。

大阪公立大学工学部マテリアル工学科教授にお越しいただき、マテリアルサイエンスについて専門的なお話をいただきました。現在の発展した技術の根底を支える物質についてのお話に加えて、質疑応答では大学での学びなどについてもお話をさせていただきました。生徒にとっては気づきの多い講演になったと思われま

